

実物大ガンダム立像の前で輝く、世界一の栄冠は誰の手に!?

「ガンプラビルダーズワールドカップ 2016 世界大会決勝戦」

13 の国と地域から 24 人のファイナリスト作品が集結!

日程:2016 年 12 月 18 日(日) 13:00~ 会場:ガンダムフロント東京

ゲスト審査員はメカデザイナーの海老川 兼武さん

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、ガンプラ作りの世界一を決めるコンテスト「ガンプラビルダーズワールドカップ 2016 世界大会決勝戦」を、2016 年 12 月 18 日(日)にガンダムフロント東京で開催します。

6 回目の開催となる世界大会決勝戦では、各国及び各地域ごとの大会を勝ち抜いた、ジュニアコース(14 歳以下)11 作品、オープンコース(15 歳以上)13 作品の計 24 作品が一堂に集結します。当日は、ゲスト審査員にメカデザイナーの海老川 兼武^{えびがわ かねたけ}さんを迎え、5 名の審査員による厳正な審査を行い、各コースともに 1 位~3 位の選出と、協賛企業による特別賞「セブン-イレブン賞」の選出や、「ガンダムゲーム 30 周年賞」を表彰します。本大会は年々注目が高まっており、今年是一般ユーザーの方も無料一般観覧席※(事前応募制)より観覧いただけます。今年の世界一の栄冠は誰の手に輝くのか、ぜひご注目下さい。



「ガンプラビルダーズ
ワールドカップ 2015」
世界大会決勝戦授賞式の様子

※一般観覧席は、現在、バンダイホビーサイト(www.bandai-hobby.net)にて応募受付をしています。

【ガンプラビルダーズワールドカップ 2016 世界大会決勝戦 開催概要】

日時	12 月 18 日(日)13:00~
会場	ガンダムフロント東京(東京都江東区青海 1-1-10 ダイバーシティ東京 プラザ 7 階)
主催	株式会社バンダイ ホビー事業部
ゲスト	海老川 兼武(メカデザイナー)
参加国・地域	日本、中国、韓国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、オーストラリア、北米、イタリア(13 の国と地域の世界 20 都市、順不同)
内容	・主催社挨拶 ・審査員のご紹介 ・「セブン-イレブン賞」「ガンダムゲーム 30 周年賞」の表彰 ・ジュニアコース/オープンコース 1 位~3 位の表彰
協賛	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
公式サイト	www.bandai-hobby.net (バンダイホビーサイト)、 www.bandai-hobby.net/GBWC/japan/ (ガンプラビルダーズワールドカップ日本公式サイト)

海老川 兼武さん プロフィール

えびがわ かねたけ
海老川 兼武

1973 年生まれ。多数のアニメーション作品などのメカデザイナーとして活躍中。

『機動戦士ガンダム 00』(2007 年)では主役機の「ガンダムエクシア」などのメカデザインを務める。

『機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ』(2015 年~)では、主にギャラルホルン陣営の M S などのメカデザインを担当。

「ガンプラビルダーズワールドカップ」とは？

「ガンプラビルダーズワールドカップ」とは、ガンプラの工作技術・塗装技術・アイデアなどを競うバンダイ主催の公式大会で、15 歳以上のオープンコースと、14 歳以下のジュニアコースで開催。海外エリアの地区予選開催都市である世界約 20 都市(13 の国と地域)で 2 月より予選大会を順次開催し、各エリアのファイナリスト作品を決定しています。

「ガンプラビルダーズワールドカップ 2016」 日本代表について

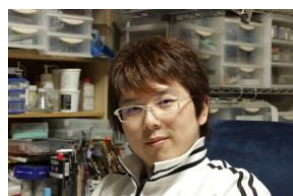
今年の 5 月より受付を開始した「ガンプラビルダーズワールドカップ 2016 日本大会」。先月 23 日に「ガンプラ EXPO ワールドツアー ジャパン 2016 WINTER」内にて日本大会決勝戦を開催。オープンコース(15 歳以上)は、ハンドルネーム ^{よこた}横田ユースケさん(29 歳)の“ガンプラで源義経、弁慶、二人が出会った五条大橋を再現”し製作した作品が優勝。ジュニアコース(14 歳以下)は、^{ふじもとたくま}藤本拓真さん(14 歳)の“ビルドストライクガンダムとデスティニーガンダムを合体、ガンダムエクシアダークマターとの宇宙戦をイメージ”し製作した作品が優勝しました。2 人の日本代表が、13 の国と地域が参加する「世界大会決勝戦」に挑みます。

日本大会 オープンコース優勝 日本代表 横田 ユースケさん(兵庫県/29 歳)
「永遠の絆 ～義経・弁慶 新しき国へ～」



【アピールポイント】

源義経、弁慶、二人が出会った五条大橋を再現。武将をイメージした鎧ディテールは、薄いプラを重ねて外装の重なりを再現し、パーツ裏までも徹底的にディテールアップ。まだ鉄砲が伝わっていないこの時代背景を表現するために重火器は一切なし。桜の花卉は約 4,000 枚、一つ一つグラデーション塗装で丁寧に制作し接着しています。橋下の川には平氏から弁慶が奪った刀を沈めて、弁慶の決意を表現しています。

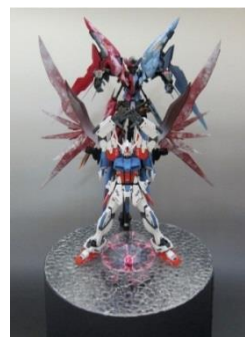


横田 ユースケさん

1987 年 2 月 13 日生まれ、兵庫県神戸市在住。

子どもの頃はガンプラを年に 2～3 個素組する程度だったが、大学 4 回生の時に就職が決まり、残り半年間何をやろうかと考えていた時、家電量販店の模型コーナーにあるショーケースの中で光るエアブラシを見て「やるなら今しかない！」と一念発起。5 万円で機材を購入し、今に至るまでガンプラを作り続ける。

日本大会 ジュニアコース優勝 日本代表 藤本 拓真さん(北海道/14 歳)
「ストライク&ダークマター」



【アピールポイント】

ビルドストライクガンダムとデスティニーガンダムを合体、ガンダムエクシアダークマターとの宇宙戦をイメージ。真綿虫網写し紙とマスキングエアブラシで塗装。アラジンのフライングカーペットの水の表現を参考にお父さんと相談し、アクリル板 2 枚を使って下の板だけターンテーブルで回転することで宇宙のうねりを表現しました。最後のジュニアコース参加作品です。



藤本 拓真さん

2002 年 6 月 26 日生まれ、北海道中標津町在住

小学 5 年生の時、父に教えてもらってガンプラを作り始める。2014 年開催 GBWC2014 日本大会ジュニアコースファイナリスト。M ^{マスターグレード}G ガンダムエクシアダークマターが好き。